

幸区の魅力・
区政情報は
こちらから



Instagram (川崎市幸区アカウント)



YouTube (川崎市幸区チャンネル)

絵本作家

2026年は生誕100周年！

かこさとしさんを知っていますか？

現在の福井県越前市生まれ。絵本「だるまちゃん」とてんぐちゃん」など600点余りの作品をのこした絵本作家。大学卒業後、昭和電工（現在の株式会社レゾナック）に入社し、24歳の時に幸区に転居。仕事のあと、夜遅くまで紙芝居を手作りし、日曜日には三角広場（現在の古市場第2公園:地図F3）などで子どもたちに披露していました。こうした幸区での地域活動の経験が、かこさんの絵本作家としての原点となりました。



かこさとし
(1926～2018)

撮影:井上佐由紀

幸区は川崎市誕生の地!?

川崎市のもととなった御幸村は明治天皇が梅の名所であった小向梅林に（行幸）御幸されたことにちなんで名付けられました。その村名を引継いで、「幸多い」地域にという願いから昭和47（1972）年に川崎市が政令指定都市に移行した際に「幸区」が誕生しました。

幸区の区章・シンボルマーク



幸区の頭文字「S」と無限大のマークをイメージしています。二つの輪は、区民の深いつながりと伸びゆく情報発信を表し、地域の温かい人情と未来都市への無限の可能性にあふれた区（まち）を象徴しています。区制20周年事業により決まりました。（平成5年1月1日制定）

面積

10.09km²

7区中最小



人口

174,066人

令和7年1月1日現在
7区中最小



世帯数

84,029世帯

令和7年1月1日現在
7区中6位



町内会・自治会加入率

64.6%

令和6年4月1日現在
7区中1位



イベント
カレンダー
Event calendar

年間を通してイベントが盛りだくさん！
ぜひご参加ください

春

夢こんさと

気軽に良質な音楽を楽しんでいただけるランチタイムコンサートです。年8回程度、幸市民館等で開催しています。また、川崎市幸区チャンネル(YouTube)にて配信中。



春の動物園まっり・日吉市

動物公園を身近に感じていただくため、春秋2回、飼育員の動物ガイド、動物公園の裏側を見学するバックヤードツアー、餌やり体験等を実施しています。また、春の同時期には、近隣の日吉合同庁舎で地域の賑わい創出を目的とした「日吉市」も開催しています。

夏

科学とあそぶ 幸せな一日

慶應義塾大学、かわさき新産業創造センターと連携し、研究開発拠点「新川崎・創造のもり」を会場にした、子どもたちが科学の面白さを体感できるイベントです。



秋

さいわい にぎわいフェス

川崎駅西口周辺の事業者や地元町内会・商店街等と連携し、子どもから大人まで多世代が楽しむことができるイベントを開催します。



幸区民祭

幸区民みんなが楽しみ盛り上がるお祭りです。毎年10月、幸区役所や周辺施設を会場に、地域の団体の皆さんで作られる実行委員会主催で開催されています。



はぴ☆こん

音楽等の楽しむ機会を通じて、お互いを理解・尊重し、多様性を受け入れる「心のバリアフリー」を進めることを目的に開催する誰でも気軽に楽しめるコンサートです。



冬

さいわいハナミスキ コンサート

川崎市にゆかりのある音楽活動団体に演奏の機会を提供するとともに、多くの方々に音楽に親しんでいただくことを目的としてミューザ川崎シンフォニーホールにてコンサートを開催しています。



観梅会

御幸公園では、梅の開花時期に合わせて、地域の方々と一緒に梅を楽しむイベントを開催しています。

